



# Southern Cross



The Japanese School in Perth  
パース日本人学校



2021 No. 9

1月11日発行

Web-site [www.japaneseschool.wa.edu.au](http://www.japaneseschool.wa.edu.au)

e-mail: [toiwase@jsp.wa.edu.au](mailto:toiwase@jsp.wa.edu.au)

## 「エンピツ型人間になれ」

あけましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

パース日本人学校  
校長 中丸 俊晴

23日間の夏休みが終わり、本日、子供たちが元気に登校してきました。学校に活気がもどりパース日本人学校残り3ヶ月、4学期がスタートしました。

「エンピツ型人間になれ。」この言葉は、三重トヨタ自動車社長竹林武一さんの決まりの挨拶だそうです。その意味は、「中に一本芯が通っていて、周りに気（木）を遣う。そして、自分の身を削ってお役に立つことが大事」という内容です。今年の私の抱負として、この言葉を身をもって実践していきたいと思えます。

さて、異国の地に来て1カ月が過ぎようとしています。前任校の保護者、SR企画の澤原宜之さんの話が脳裏を横切りました。今は、放送作家、芸人、司会者として活躍されていますが、実は、澤原さん自身「ワイルド」で有名なスギちゃんとコンビを組み、メカドックとして活動していた時期もありました。当時お笑いの世界に、200名が同期入門生し、現在この仕事に残っているのは6名だけその中には、スピードワゴンさんもいるそうです。

澤原さんのお話で印象に残っている話。そのタイトルが、「フリ オチ ウケ」。お話の世界では、相方が話をフリ、そのオチがあり、そのウケがフリと同じ高さだと話は続き、流れるように聞こえるそうです。そのウケがフリに比べて低いと話は途切れてしまいます。

例えば、子供が学校から帰ってきてからの流れです。

保護者：「今日学校でうれしかったことあった。」（フリ）

子供：「友達が、ほめてくれたんだ。」（オチ）

保護者：「ほんとう。よかったね。どんなこと？」（ウケ）

このウケの下線がポイントとなります。英語でも同じかも知れません。また、夫婦の会話でもこのウケに気合いをいれないといけないと、反省した次第です。

4学期は、書き初め、卒業式等の行事があります。そして何といたっても、学習のまとめの時期でもあります。また、学力だけでなく何事にも全力で取り組むことも大切です。本年も、教職員一同全力で取り組んでいきますので、保護者の皆様、ご支援の程どうぞよろしくお願い致します。